

平成27年度「准看護師制度に関する意識調査」アンケート結果 (看護管理者用)

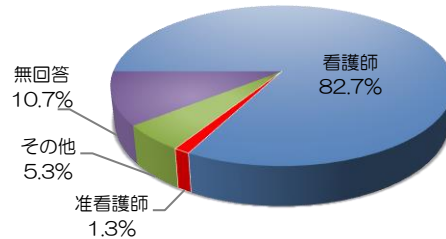
【アンケート回収率】

	調査対象	回収数	割合
合計	92	75	81.5%

【回答者の属性】

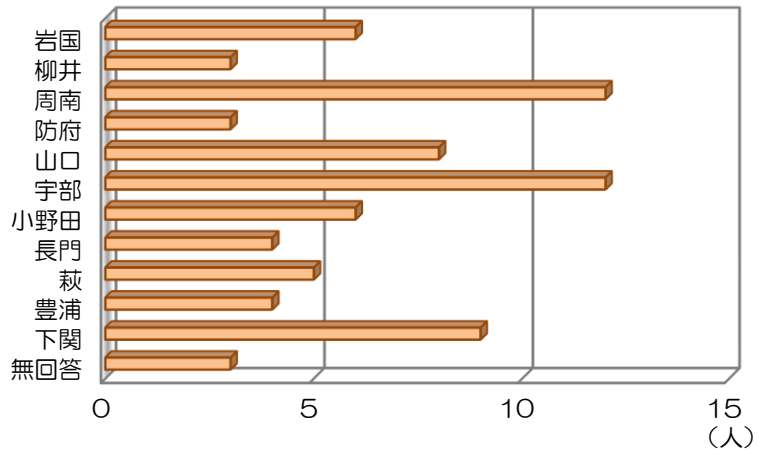
①職種

	回答数	割合
看護師	62	82.7%
准看護師	1	1.3%
その他	4	5.3%
無回答	8	10.7%
合計	75	100%



②支部

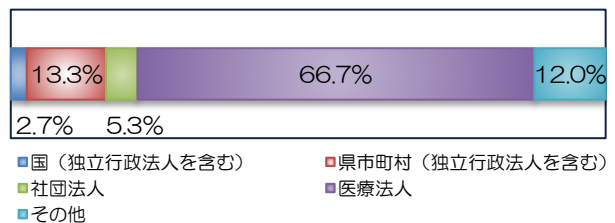
	回答数	割合
岩国	6	8.0%
柳井	3	4.0%
周南	12	16.0%
防府	3	4.0%
山口	8	10.7%
宇部	12	16.0%
小野田	6	8.0%
長門	4	5.3%
萩	5	6.7%
豊浦	4	5.3%
下関	9	12.0%
無回答	3	4.0%
合計	75	100%



【調査対象施設の背景】

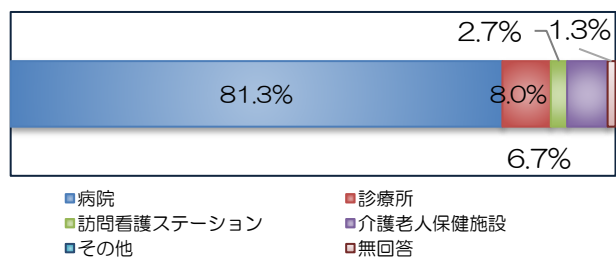
①経営主体

	回答数	割合
国（独立行政法人を含む）	2	2.7%
県市町村（独立行政法人を含む）	10	13.3%
社団法人	4	5.3%
医療法人	50	66.7%
その他	9	12.0%
合計	75	100%



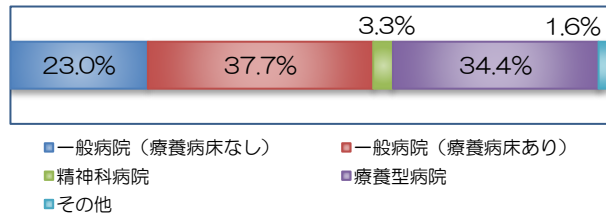
②施設の種類の種類

	回答数	割合
病院	61	81.3%
診療所	6	8.0%
訪問看護ステーション	2	2.7%
介護老人保健施設	5	6.7%
その他	0	0%
無回答	1	1.3%
合計	75	100%



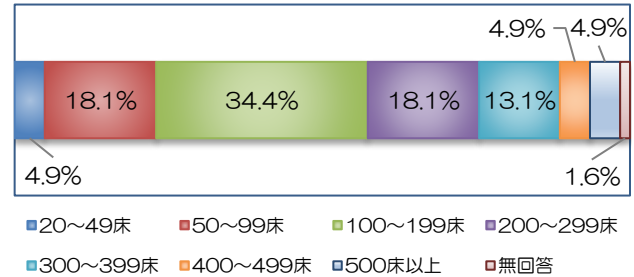
③病院の場合：種類

	回答数	割合
一般病院（療養病床なし）	14	23.0%
一般病院（療養病床あり）	23	37.7%
精神科病院	2	3.3%
療養型病院	21	34.4%
その他	1	1.6%
合計	61	100%



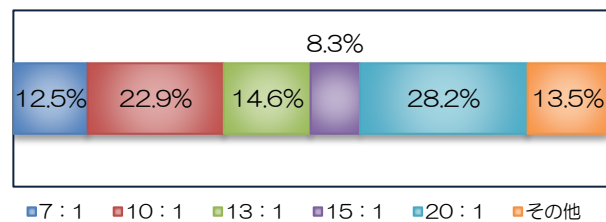
④病院の場合：病床数

	回答数	割合
20～49床	3	4.9%
50～99床	11	18.1%
100～199床	21	34.4%
200～299床	11	18.1%
300～399床	8	13.1%
400～499床	3	4.9%
500床以上	3	4.9%
無回答	1	1.6%
合計	61	100%



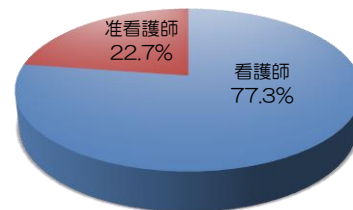
⑤病院の場合：看護配置基準（複数回答可）

	回答数	割合
7：1	12	12.5%
10：1	22	22.9%
13：1	14	14.6%
15：1	8	8.3%
20：1	27	28.2%
その他	13	13.5%
合計	96	100%



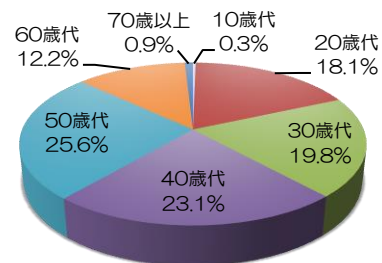
⑥看護師・准看護師数

	回答数	割合
看護師	5,335人	77.3%
准看護師	1,569人	22.7%
合計	6,904人	100%



⑦准看護師の年齢

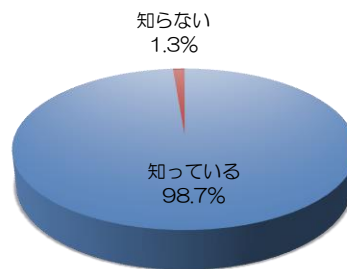
	回答数	割合
10歳代	4	0.3%
20歳代	266	18.1%
30歳代	291	19.8%
40歳代	338	23.1%
50歳代	375	25.6%
60歳代	179	12.2%
70歳以上	13	0.9%
合計	1,466人	100%



【アンケート集計結果】

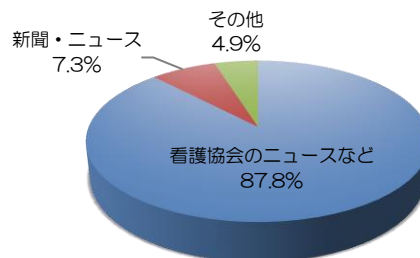
1. 日本看護協会が准看護師養成課程から看護師養成課程への転換に向けて活動をしていることを知っていますか。

	回答数	割合
知っている	74	98.7%
知らない	1	1.3%
合計	75	100%



2. 1で知っているとお答えの方にお聞きします。どこで知りましたか。(複数回答可)

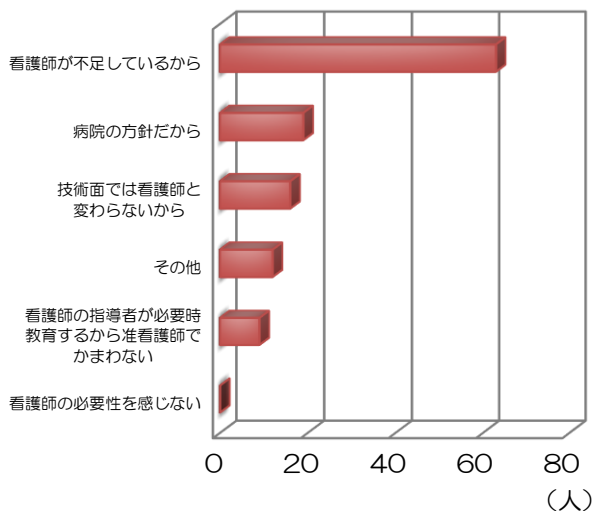
	回答数	割合
看護協会のニュースなど	72	87.8%
新聞・ニュース	6	7.3%
その他	4	4.9%
合計	82	100%



3. 准看護師の採用について、あてはまるものに○をしてください。

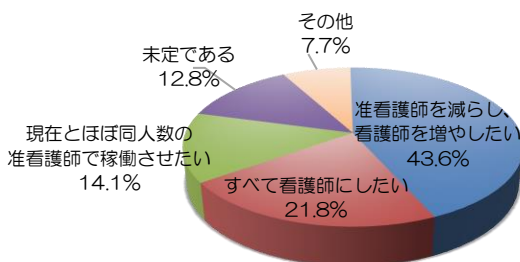
①准看護師採用の理由(複数回答可)

	回答数	割合
看護師が不足しているから	63	52.9%
病院の方針だから	19	16.0%
技術面では看護師と変わらないから	16	13.4%
その他	12	10.1%
看護師の指導者が必要時教育するから准看護師でかまわない	9	7.6%
看護師の必要性を感じない	0	0%
合計	119	100%



②准看護師採用について今後の予定(複数回答可)

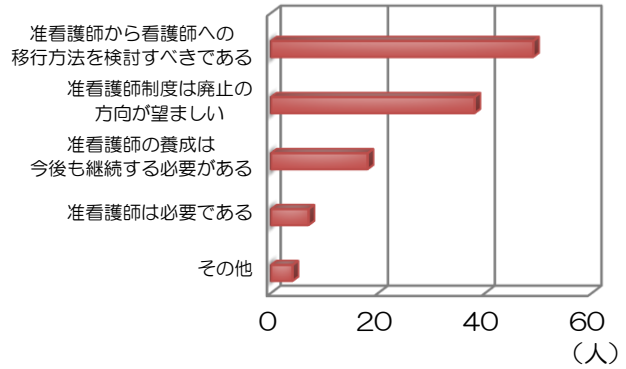
	回答数	割合
准看護師を減らし、看護師を増やしたい	34	43.6%
すべて看護師にしたい	17	21.8%
現在とほぼ同人数の准看護師で稼働させたい	11	14.1%
未定である	10	12.8%
准看護師を増やしたい	0	0%
その他	6	7.7%
合計	78	100%



4. 准看護師制度についてあてはまるものに○をしてください。

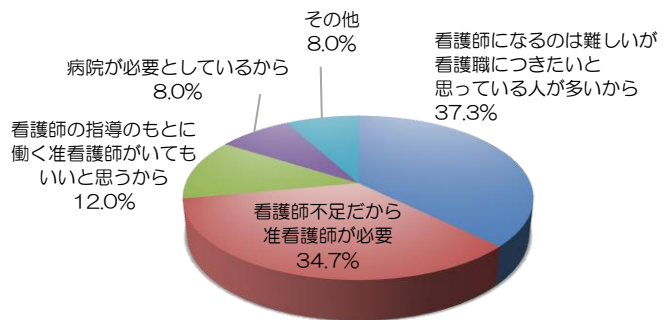
①養成の必要性（複数回答可）

	回答数	割合
准看護師から看護師への移行方法を検討すべきである	49	42.2%
准看護師制度は廃止の方向が望ましい	38	32.9%
准看護師の養成は今後も継続する必要がある	18	15.5%
准看護師は必要である	7	6.0%
その他	4	3.4%
合計	116	100%



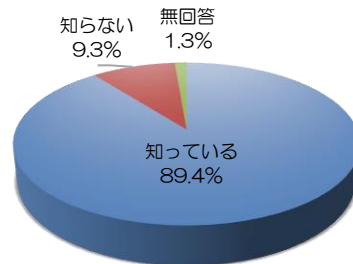
②養成の必要性の理由

	回答数	割合
看護師になるのは難しいが看護職につきたいと 思っている人が多いから	28	37.3%
看護師不足だから 准看護師が必要	26	34.7%
看護師の指導のもとに 働く准看護師がいても いいと思うから	9	12.0%
病院が必要としているから	6	8.0%
その他	6	8.0%
合計	75	100%



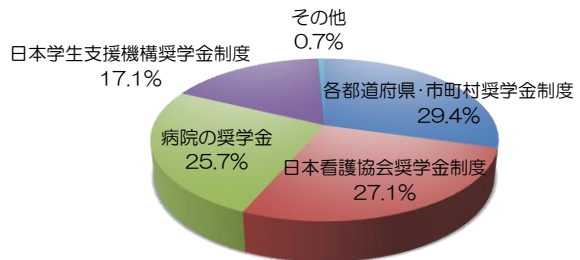
5. 奨学金制度についてご存知ですか？あてはまるものに○をつけてください。

	回答数	割合
知っている	67	89.4%
知らない	7	9.3%
無回答	1	1.3%
合計	75	100%



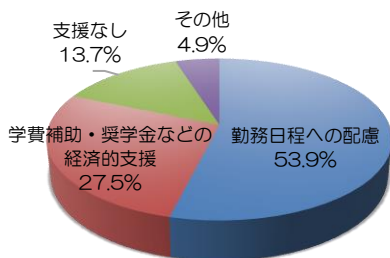
6. 5で知っていると回答された方にお聞きます。
どの奨学金制度をご存知ですか？（複数回答可）

	回答数	割合
各都道府県・市町村奨学金制度	41	29.4%
日本看護協会奨学金制度	38	27.1%
病院の奨学金	36	25.7%
日本学生支援機構奨学金制度	24	17.1%
その他	1	0.7%
合計	140	100%



7. 貴病院・施設では、准看護師に対し進学支援を行っていますか。（複数回答可）

	回答数	割合
勤務日程への配慮	55	53.9%
学費補助・奨学金などの経済的支援	28	27.5%
支援なし	14	13.7%
その他	5	4.9%
合計	102	100%

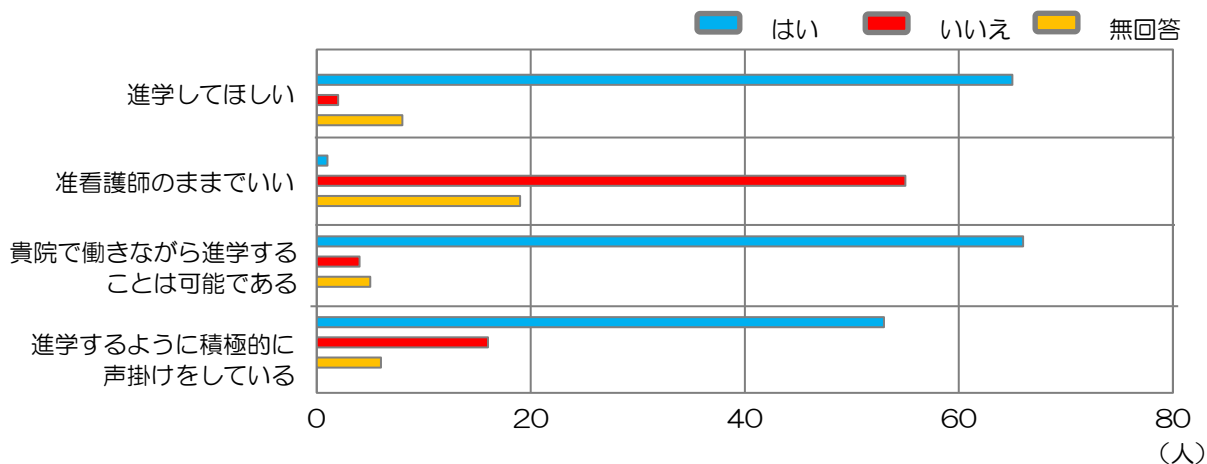


8. 現在、准看護師から看護師養成課程へ進学している人数を教えてください。

進学している人数合計	215名
------------	------

9. 進学について思うことを教えてください。

		回答数	割合
進学してほしい	はい	65	86.6%
	いいえ	2	2.7%
	無回答	8	10.7%
	合計	75	100%
准看護師のままでいい	はい	1	1.3%
	いいえ	55	73.4%
	無回答	19	25.3%
	合計	75	100%
貴院で働きながら進学することは可能である	はい	66	88.0%
	いいえ	4	5.3%
	無回答	5	6.7%
	合計	75	100%
進学するように積極的に声掛けをしている	はい	53	70.7%
	いいえ	16	21.3%
	無回答	6	8.0%
	合計	75	100%



- その他の意見 -

- ・年齢的なこともあり、採用時には進学を勧めていたが、経済面・生活面より本人の意向を尊重している。
- ・進学はしたらいと思うが、本人の意思を尊重したいので、進学を希望しているのなら、そういう体制は整えていきたい。
- ・家庭の事情なども考慮し声をかける人とかけない人がいる。
- ・本人にその意思があるのなら応援する。
- ・年齢が高い人、家庭の事情のある方で進学を希望しない場合、無理な事はすすめていない。
- ・進学してほしいが、能力的に無理な方がいる。